

【横室の大カヤ】
私の通勤路の途中にあるのだが、今回初めて立ち寄った。
推定樹齢千年以上の巨木である。

【神社・二子山古墳】
ここも「大室公園・中二子古墳と同様、榎取素彦が調査・保護に関わった様である。

【臨江閣本館・別館・茶室】
臨江閣は近代和風の木造建築で、本館は明治17年9月、榎取素彦や市内の有志らの協力と募金により迎賓館として建てられた。
別館は明治43年一府十四県道合共進会の貴賓館として建てられた書院風建築である。
茶室は、本館建設に際し、市民の惜しみない寄付に感激した榎取素彦が当時の県庁職員の贈金(きよきん)により、建設したものの。
現在、本館と茶室は県指定、別館は市指定の重要文化財となっている。

【清光寺】
榎取素彦、寿子夫妻の発願により創設された本願寺脱教所が発祥。
寿子夫人は当時の群馬県が念仏不毛の地であることを憂い、この地に念仏の教えを拡めんことを願い、西本願寺の明知法主に請うて本願寺脱教所として創設し教化活動を行った。
その後、大正9年に正覺山清光寺として正式に寺号を公称した。
しかし、境内にある「朝雲聖人旅立像」も建立が今年の1月で、もしかして大河ドラマが決まってから建立を決めたのではと疑いたくなる(笑) 本堂も新しく余り荘厳さを感じない…。

【JR駒形駅】
以前は何もなかったが、前橋市内から私立学校が移って来、専門学校も出来、にぎやかになった？

【第二赤城南面道路】
通称、からっ風街道

【三夜沢 赤城神社】

【赤城温泉】

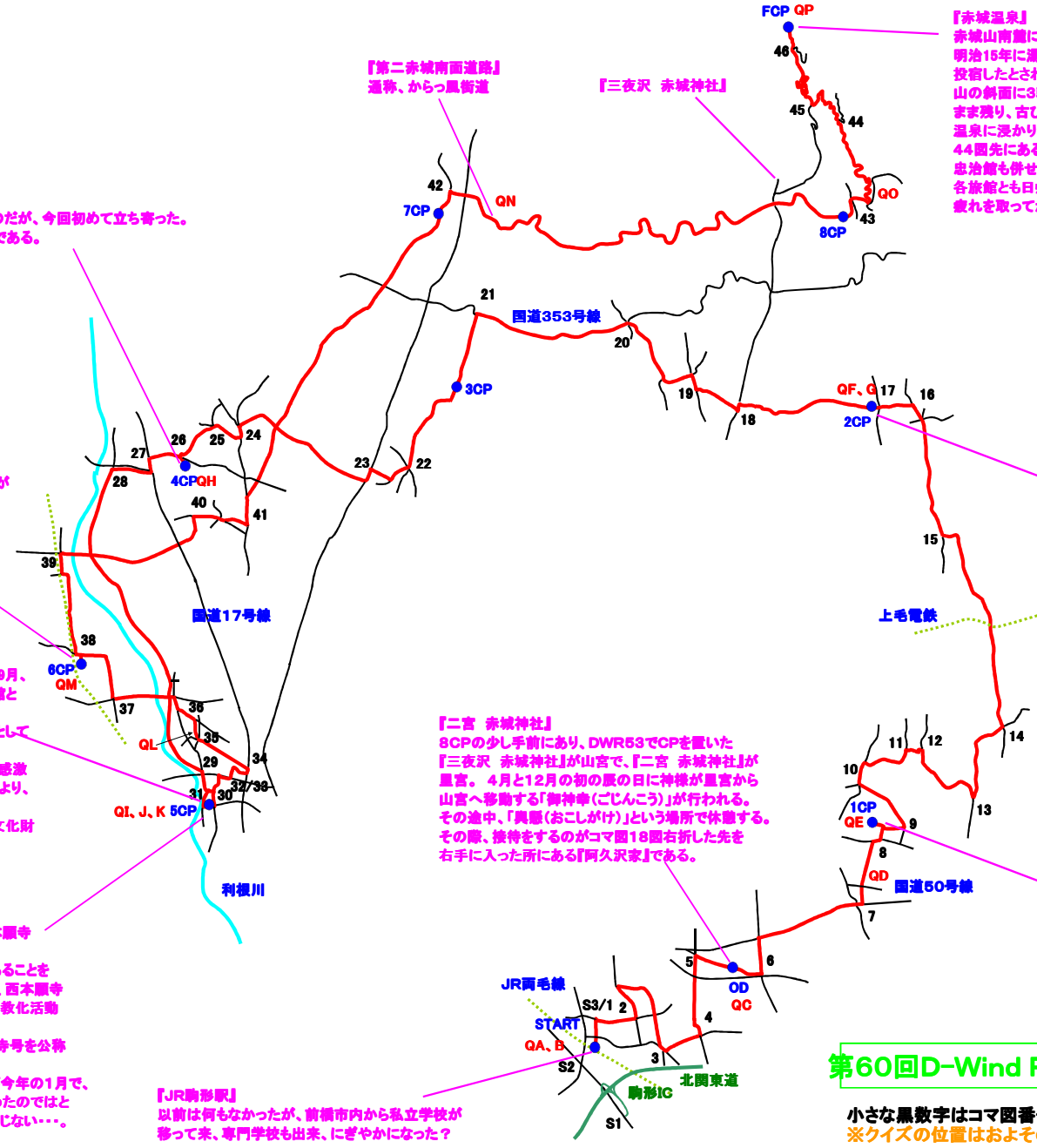
赤城山南麓にあり、良く言えば豊かな自然に包まれた温泉郷。明治15年に湯の淨温泉(現在の赤城温泉)に榎取素彦と文が投宿したとされている。
山の斜面に3軒の旅館がある。廃業した旅館の建物もそのまま残り、古びた旅館が多く、何も無い温泉郷である。
温泉に浸かり静かな時間を過ごすには良い所かもしれない。44図先にある滝沢温泉・滝沢館と45図先にある忠治温泉・忠治館も併せて赤城温泉郷と呼んでいるようだ。
各旅館とも日帰り入浴が可能な様だ。
癒れを取ってから赤城山を下ってください。

【苗島神社】

旧宮城村・苗島地区の村社。
鳥居の「社額」が、榎取素彦の筆によるもの。
今回めぐる榎取素彦にゆかりのある場所の中で、ここだけが唯一「ゆかり」の証が残る場所である。
過去のDWRでこの前を何度か通っているが、この神社は全く無視していた(笑)
「榎取素彦」自体を知らなかったから、仕方ないが…。

【大室公園】

過去、何度かCPを置いてる、古墳・遺跡を中心とした公園。
旧石器時代の石器や縄文時代の住居跡も発見されている。
また、6世紀頃の豪族の墓と言われる、国指定史跡の前二子古墳、中二子古墳、後二子古墳の3基の古墳がある。
榎取素彦は、歴史遺産を守るため、古墳や古碑の調査・保護を行った。
ここ、中二子古墳にも関わった様である。



第60回D-Wind Rally Course Layout

小さな黒数字はコマ図番号です。
※クイズの位置はおよその位置です。